

平成25年度 第1回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

1. 日 時

平成25年4月24日（水） 午後1時30分から午後2時10分

2. 場 所

下関市立市民病院 2階 講堂

3. 次 第

- (1) 開会
- (2) 議題
- (3) その他
- (4) 閉会

4. 配布資料

- ・資料1 中期計画の変更手続きについて
- ・資料2 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の変更認可申請に対する意見について（写）
- ・資料3-1 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の変更認可申請について（写） 変更理由
- ・資料3-2 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の変更認可申請について（写） 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画（変更案）
- ・資料3-3 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の変更認可申請について（写） 中期計画新旧対照表
- ・資料3-4 地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の変更認可申請について（写） 収支計画
- ・資料4 地域医療センター（仮称）基本計画図面
- ・資料5 平成25年度評価委員会の開催スケジュール（案）

5. 議事録（概要） ※次頁以降

平成25年度第1回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会の議事概要

1. 開催日時

平成25年4月24日（水）13時30分～14時10分

2. 開催場所

下関市立市民病院2階 講堂

3. 出席者

地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会委員 5名

弘山委員長、飯野委員、林委員、杉浦委員、佐々木委員

国重副市長

地方独立行政法人下関市立市民病院 小柳理事長 ほか

事務局 病院事業部 綿谷部長 内田課長ほか 3名

4. 内容

質疑応答 (○委員発言 ●法人発言 ■事務局発言)

・議題（1）「地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画の一部変更について」

■「中期計画の変更手続きについて」説明

○本件に対する委員からの質問なし

●「地方独立行政法人下関市立市民病院中期計画（変更案）について」説明

○今回の変更は、（地域医療センターの整備について）取り組んでいるけれど遅れたということか？

●整備内容の見直しを行ったため遅れている。

○大きくは用途変更（健診センターから透析センターへ）ということか？

●そのとおりである。

○地域医療センターを整備してから、現在の透析センターを改築するということだが、収入が増えるのは判るが経費はどうか。想定しているのか？

●人的なものは変更しない予定である。正規職員を増やすというよりは、有期雇用の職員を増やす予定である。若干の増減はあるが、大きな変更はない。

○では、収入の変更だけということか？

●そのとおりである。

○慢性透析の患者数は年々増えていて、新しい診療点数も制定されているが、山口県では3,000ちょっとと思うが、下関市の慢性透析のパイはどれくらいあるのか。透析ベッドを増やしても十分賅えるのか？

●現在、糖尿病の患者が多い。しばらくの間、透析の患者数は増えていく。2番目に患者が高齢化している。高齢の透析患者は平均で60歳代から透析を始められる。腎臓の機能が低下するため、しばらくの間は増えていくと考えられる。

○合併症の透析患者が増えており、入院患者が若干増えているのではないかと思う。入院患者用の透析ベッドは賅えるのか？

●入院して透析と言うのは、本来は社会復帰のためであるが、高齢の患者が増えて来て、通院が困難な患者については、後方病院と連携して、ある程度、社会復帰出来るようになった患者を後方病院にお願いする。ただ、整形的な疾患のため、当院で診ないといけない患者についてはある程度診ないといけないと思う。そこは役割分担しなければならない。

○現状、透析は20床で、計画では32床に増床する予定であるが、現状の20床が一杯であるのか？

●現在、午前と午後で、ほぼ満床である。当院は総合病院であるため、よその病院で透析されている患者が整形の目的で入院されており、その患者を最優

先で治療する必要がある。慢性で透析だけの患者については、他の病院にお願いしている。

○今回の中期計画の変更は、地域医療センターの健診センター部分に透析センターを持ってくるといふ変更であり、現在の透析を行っているところを改修して健診を行うということである。地域医療センターの2階が医局になるが、現在の本館にある医局はどうなるのか？

●現在の計画では、事務等の管理部門を現在の医局に持っていく予定である。現在の外来に近い場所にある事務局を診療部門に近いものに変更したいと考えている。

○地域医療センターは現在の本館東側の駐車場に建設する予定であるが、現在の外来患者用の駐車場は、立体駐車場と合わせて何台分あるのか？

●現在、230台ちょっとある。

○立体駐車場は何台分あるのか？

●169台分ある。

○かなり駐車台数が減ることになると思うが、駐車台数が減ることで、当院を利用する患者等に影響はないのか？

●立体駐車場を建設する時には、既に地域医療センターを建設する予定にしていたが、現在の職員用の駐車場をもう少し整理して外来用駐車場にするスペースはある。もともとあった駐車場の台数より1割程度は増えるように立体駐車場を建設した。今後の状況を見て、職員用の駐車場を使用しなくなってしまう場合があるかもしれない。

○本館東側の駐車場がなくなってもあまり影響はないということか？

●それも見込んで立体駐車場を整備した。

○地域医療センターの工事期間中、玉突きで移動していくということで良いのか。要するに新しい施設が出来てから既存の部門が移動するという事か。順次、移動することで影響はないのか？

●その予定であり、影響はない。

○先程、透析のベッドを増やして大丈夫かという意見があったが、健診については本来の計画よりもキャパが減ることになるが、地域全体の健診のニーズに応えられる体制について、当院だけではなく地域全体でキャパが少なくなるのだろうか。平成27年度の当初計画である4,600件が1,600件になってしまうが、そのあたりの対応は出来るのか？

●もともとの計画では、年間4,600件の健診を予定していた。4,600件は厳しいが、これに近いものとなると思われる。

○地域医療センターの健診センターに予定していたところに透析センターを移して、現在の透析センターを健診センターに変更する計画であるが、現在の透析センターと整備する予定の透析センターの面積はどうか？

●現在の透析センターの方が狭い。

○当初計画していた健診センターより、狭くなるということだが、最初の中期計画の年間4,600件について、現在の透析センターを健診センターに改修して、平成28年度から健診を始めた場合、どれくらいの件数を見込んでいるのか？

●4,000件近くを見込んでいるが、精査しているところである。

○最初の中期計画の数字よりは少し少ないということか？

●本件については、もう少し検討したいと思う。

○透析センターの職員として、臨床工学技士や透析に慣れた看護師等のマンパワーを増やす予定はあるのか？

●透析のベッド数を増やすので、そういう職員を増やす予定はある。医師は今のままであるが、コメディカルなどは増やしたいし、臨床工学技士には期待している。透析だけではなく、いろんな分野でそのような技師が必要と思うので採用を進めていきたい。

●もともとの計画では、臨床工学技士については、透析以外にも平成26年度と27年度に増員を予定していた。

○各委員からの質問の内容としては、中期計画の変更について反対という意見ではなかったと思うので、当委員会に託されている中期計画の変更についての意見としては、認可することについて異議があるかどうか、委員に諮りたいと思うが如何か。

○全委員 認可することについて「異議なし」

○それでは中期計画の変更については、当委員会として認可することが適当であると回答したいと思う。

■意見書（案）《（配付）》

○只今、事務局から配付してもらった、市長に対する意見書（案）について、これでよろしいか。

○全委員「異議なし」

○それでは、この意見書（案）で市長に回答いたしたい。

・「その他」について、事務局より説明

■本日、委員の皆様にご審議いただきました中期計画の変更案については、評価委員会の意見として、先ほど配付した内容で市長に報告したいと思う。

■委員の皆様へのお願いとして、1点目は中期計画の変更の認可は議会の議決事項であり、6月議会に議案として提出する予定であり、本日、委員にお配りした資料等については取扱いに注意してほしい。

現在の評価委員会委員の任期が5月30日までとなっている。事務局としては、引き続きお願いしたい。

最後に、今後のスケジュールとして、資料5のとおり、本年度から市民病院の業務実績の評価が始まる。今後の予定として、6月末までに市民病院から平成24年度の業務実績報告書や財務諸表が提出されるので、7月上旬から8月上旬にかけて計3回、評価委員会を開催して、市民病院の平成24年度業務実績評価を行う予定にしている。日程を調整して出来るだけ早く連絡したい。

以上をもって、平成25年度第1回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会を閉会する。